2022 Vol.19

社長からのご挨拶 幸せサーベイ 料金後納 郵便

HARIMA NEWS

2022 Vol.19

襖とハリマ産業を知ってもらいたくて

58 工場レイアウト変更 後半戦

バックナンバーは WEBにて公開中!

見本帳 ながしま 第20集

2022年Vol.19 掲載情報



ごあいさつ

平素よりハリマ産業をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。「残業代引き上げ」の猶予期間がまもなく終わります。2023年4月以降、月の時間外労働60時間以上の超過分に対しては50%以上の割増賃金になります。昨年より5Sに取り組み、残業削減、納期短縮の実現に向けて邁進してきましたが、果たして間に合うのか…。昔はわたしもモーレツ社員でしたが、もう古いのかな。(笑) 今年も残すところ一ヶ月。気を引き締めて参ります。皆様の近況もお知らせ頂ければ嬉しく思います。

代表取締役 大久保謙一

ハリマのあゆみ

幸せサーベイ

皆さん「幸せサーベイ」をご存知でしょうか? 幸せサーベイとは、中小企業の幸せにフォーカスした商工組合中央金庫オリジナルのサーベイ (調査) です。個人の主観的な幸福感が向上すると生産性や創造性が向上するという研究結果があり、従業員の幸せは企業の成長と大きく関りがあるという考えのもとに生まれた調査とのことです。ハリマ産業では2021年8月に取り組み、本年で2回目となります。

ハリマ産業の幸せ指数は「60.2点」。平均よりやや上かというところですが、産業枠の中では高得点であるということで、少しホッとしております。分析結果を見て気になったのは、「深いコミュニケーション」というキーワードです。「本音で話せる相手がいない」と感じている人が多いということでした。ハリマ産業は昔から飲み会や休日のゴルフなど、従業員の終業後の時間や休日を削らないよう配慮してきました。その結果として、良くも悪くも「業務上の関わり」しかないということです。個人的繋がりが深いことによって起こる問題も想像しうる中で、どのように改善していけば良いかが課題となりました。社員の本音を聞くことには少し勇気が必要でしたが、とても良い取り組みであると感じております。今後ともご指導の程、何卒宜しくお願い致します。

RELEASE よがしま第20集 発売

これまでの定番柄にとらわれず、現代の建築・内装に合うデザインを追求した非常に挑戦的な見本帳です。同価格帯の中では群を抜いて素晴らしい仕上がりであると感じます。また、発行元である国際産業様も、20集という節目にふすま紙の生産体制を一新されました。企画、印刷、販売のプロセスを大きく見直し、時代を見据えた会社づくりを進めておられます。ふすまデザイン=ふすま紙のデザインといっても過言ではありません。素敵な見本帳が発行されることはふすま屋にとって大変うれしいことです。これまでの山水一強をゆるがす出来の見本帳だと思います。

ご注文を頂けるよう、ハリマ産業も頑張ります。



発行元:国際産業株式会社 収録点数:42

ハリマのあゆみ

58 工場レイアウト変更 後半戦

2021年10月から2022年3月までの半年間、ハリマ産業は商工組合中央金庫と中小企業基盤整備機構の支援を受け、5Sの専門家である我妻隆吉先生のご指導のもと「5S」にチャレンジいたしました。ハリマ産業では半年間の総括後も我妻隆吉先生と共に5Sを継続することになり、2022年9月、ついに悲願の「レイアウト変更」を行う運びとなりました。前号に引き続き、レポートをお届けしたいと思います。

工場長を中心に、製造スケジュールの調整を行いながらのレイアウト変更がスタートしました。機械の移動、電気・水回りなどの設備工事は順番を間違えるとスケジュールに大きな影響がでるので、その段取りはとても重要なものでした。とりわけ時間と手間を要したのが機械類の分解でした。大きな機械の幾つかはそのままではエレベーターに載らないことが判明し、再組立てを考慮しながらの分解作業となりました。経験者がほぼいない状況でしたので、筆者としては「専門業者に頼んでは…?」と思ったりしたのですが、見事に分解、移動、再組立をやってのけたのでした。ふすま屋、おそるべし!

前号でレイアウト変更にかかる費用の見積もりをご紹介しました。 5 Sによって発生した大量の鉄くず売却など、思いもよらない援護 射撃がありましたのでご報告させていただきます。



社員の頑張りによって大幅に費用削減できたことは言うまでもありませんが、5 Sによって発生した鉄くずの買取価格高騰にも助けられました。ゴミだけで59万円も売り上げたわけですから、多くの無駄が社内に隠れているのだといよいよ実感したのでした。5 S開始時の大掃除で廃棄した紙クズと今回の鉄くずを合わせた総量はなんと20 t 超!我妻先生にはその後も週1ペースでの会議、社長や専務との面談など、社全体の意識改革に尽力頂いております。工場1階や事務所、作業員一人ひとりの持ち場管理、IT活用まで、やることはまだ沢山残っています。折を見て、またレポートさせて頂きます。

